

③	②	①
アシカ	上下に くねらせながら うごきます。	水の中  りく
セイウチ		

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① アザラシは、水の中と ② りくの どちらでも

くらす ことが できます。 アザラシが りく

に いる ときは、いも虫の ように からだを

上下に くねらせながら まえに うごきます。

③ アザラシは、アシカや セイウチと かたちが

に ています。

③	②	①
イ	大きな 木の うら	あいだ  かずを  かぞえて  いる  おにに なった 子が

「かいせつ」

(1)と(2)は文しょうの つぎの ばしょ  
にかかれています。

みんなで かくれんぼを した。

「いち、にーい、さーん。」

① おにに ② になった 子が ③ かずを ④ かぞえて ⑤ いる。  
その あいだに、 ⑥ ぼくは ⑦ 大きな 木の

うらに ⑧ かくれた。 みつからないか ⑨ ときどき  
しながら おにが くるのを まった。

(3) おにに みつからないか きんちようして  
いるのを あらわす ことばが 入ります。

③	②	①
りく	上下に くねらせながら すすみます。	セイウチ  アシカ
水の中		

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① アザラシは、セイウチや アシカと かたちか けています。

③ アザラシは、りくと 水の中の どちらでも くらす ことが できます。アザラシが りく いる ときは、いも虫の ように からだを 上下に くねらせながら すすみます。

③	②	①
ウ	すべりだいの よこ	あいだ かづを かぞえて いる おにに なった 子が

「かいせつ」

(1)と(2)は文しょうのつぎのばしょにかかれています。

みんなでかくれんぼをした。

「いち、いい、きん。」

(1) おにになった子がかづをかぞえている。そのあいだに、(2) わたしはすべりだいのよこにかくれた。おにがちかくにいないか  
どきどき しながらまわりを見た。

(3) おににみつからないかきんちようして  
いるのをあらわすことばが入ります。



④	③	②	①
くろっぽい赤	きいろ	すずしい	あき
	みどり		
		ながのけん	

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① りんごは あきに よく とれます。大きさは サクランボくらいの ものから かた手で もて ない くらいの ものまで あります。

③ りんごは すずしい とちの ほうが つくり やすいので、<sup>②</sup>青森けんや <sup>④</sup>ながのけんで よく つくられて います。 りんごは 赤い いろが

おいですが、きいろや みどり、くろっぽい赤 も あります。



④	③	②	①
<p>ものまで あります。</p> <p>かた手で もてない くらいの</p> <p>サクランボく くらいのの ものから</p>	<p>青森けん ながのけん</p>	<p>すずしい</p>	<p>あき</p>

「かいせつ」

文しょうの つぎの ばしよに かかれて います。

① りんごは あきに よく とれます。 りんご

は すずしい とちの ほうが つくり やすい

ので、③ 青森けんや ながのけん で よく つく

られて います。

りんごは 赤い いろが おおいですが、きい

ろや みどり、くろっぽい 赤も あります。④ 大

きさは サクランボく くらいの のものから かた手

でもてない くらいの のものまで あります。



だむびかえクエスに ちめんせん。

1 じふちちせ だむびかいて じふちせ じふちん。

お  
す  
し

り  
か  
り  
か  
ら  
か  
ら

ハ  
イ  
グ  
#

ツ  
ク  
ク  
ク

ト  
ク  
ク  
ク

ク  
ク  
ク  
ク

お  
と  
と  
と

おとととの たのしみ

か  
か  
か  
か

かのかの ちん

ハ  
イ  
グ  
#

ちんのかの ちん

ピ  
ク  
ク  
ク

しんのかの ちん

リ  
ク  
ク  
ク

ちんのかの ちん

ク  
ク  
ク  
ク

ククククク

レベル

3

しながわ・目黒こどもスクール